

会 議 録

会議名	辰野町文化財保護審議会（第3回）
開催日時	平成28年2月29日（月） 午後1時30分～午後5時00分
場所	町民会館 104号学習室
出席者	14名中 12名（審議委員8名、事務局4名）
会議次第	<ol style="list-style-type: none">1. 開会2. 会長あいさつ3. 教育長あいさつ4. 協議事項<ul style="list-style-type: none">※会議前、古城のケヤキを現地視察(1) 文化財保護事業経過報告について(2) 古城のケヤキについて(3) 鴻ノ田の石造物について(6) その他<ul style="list-style-type: none">・ 大橋のナラの木について・ 小野のシダレグリ自生地保存管理計画について・ 矢彦神社社叢現状変更について・ 矢彦神社の修繕について・ 明倫館について・ 小野宿柏屋について・ 辰野町資料第113号について5. その他6. 閉会
会議結果	<ol style="list-style-type: none">2. 会長あいさつ3. 教育長あいさつ4. 協議事項<ol style="list-style-type: none">(1) 文化財保護事業経過報告について<ol style="list-style-type: none">① 文化財保護審議会<ul style="list-style-type: none">・ 月1回の石造文化財の編集会議の実施② 文化財保護活動<ul style="list-style-type: none">・ 12/7 小野宿柏屋調査・ 12/11 シダレグリ説明板修繕完了・ 12/15 矢彦神社打ち合わせ

会議結果

- ・ 1/14 矢彦神社社叢県協議
- ・ 1/25 矢彦神社打ち合わせ
- ・ 1/26 第61回文化財防火デー
- ・ 1/27 矢彦神社社叢剪定範囲確認
- ・ 2/8 矢彦神社入札説明会
- ・ 2/15 矢彦神社入札
- ・ 2/12 古城のケヤキ枝打ち協議
- ・ 2/18 矢彦神社県補助金完了検査

③埋蔵文化財発掘調査

- ・ 1/28 手長神社旧跡遺跡立会い（荷解き場）
- ・ 2/4 日向遺跡立会い（太陽光発電施設）
- ・ 2/12 若宮遺跡立会い（太陽光発電施設）
- ・ 2/16 榊林遺跡立会い（個人住宅）
- ・ 2/22 北畑遺跡立会い（携帯電話基地局）

④小野宿問屋保存会

- ・ 月1回の定例公開の実施（11月迄）
- ・ 12/7 冬ごもり作業
- ・ 12/28 しめ縄飾り付け

⑤辰野町石造物調査会

- ・ 月1回の公民館講座の講師を実施（11月迄）

⑥小野のシダレグリ自生地保全友の会

- ・ 毎月第2月曜日作業（11月迄）
- ・ 3/18 総会

(2) 古城のケヤキについて

- ・ 将来的にどのように保存管理していくか早急に対処すべきである
- ・ 今後、剪定に都度お金をかけていくのが良いことなのか
- ・ 樹木医の宇治田氏によると、剪定することで風の影響が少なくなることや、木の上部を軽くすることで根元を太くし成長を促すという
- ・ 審議会の答申として、安全を最優先して剪定を検討してもらい、その結果で指定解除となってもやむを得ないとする

(3) 鴻ノ田の石造物について

- ・ 崩落防止のフェンスを張る
- ・ 景観を残すには石の隙間にコンクリートで補強するやり方もある
- ・ 古来より“信仰の対象”であった岩の周辺に石造物を祀っていると考えられる。地元でも現状のままです工事を進めてほしいとのことである

会議結果

(4) その他

- ・ 大橋のナラの木
1月20日の教育委員会で指定の解除・再指定された
- ・ 小野のシダレグリ 自生地保存管理計画について
調査を行い1,026本を把握、今後は草花・昆虫・動物や土壌など詳細な調査を行なっていく予定
- ・ 矢彦神社社叢現状変更について
内陣のイチョウについて、枝の落下による建物の損傷の恐れがある、よって剪定を行うための現状変更申請
- ・ 矢彦神社の修繕について
Ⅰ期補助金申請分の設計完了、Ⅱ期は12月に追加補助の手続きを行い、2月4日に決定通知を受けた
- ・ 小野宿柏屋について
建物の老朽化のため解体する方向、建物調査を実施して保存の方向性を探りたい
- ・ 辰野町資料第113号について
50部を増刷、今後の増刷はしない

5. その他

6. 閉会